

保護者の皆さまへ



学校が始まって1週間あまり。保護者の皆様もお子様の健康について心配されていることと思います。学校でもお知らせしているとおり、「3密」を避けるべく、教室では1時間毎の換気、教卓と最前列の机は間を空ける、3年次揃って体育館に入れない、もちろん私たちも毎日マスクを着用しているのは言うまでもありません。入学式、始業式に続いて、13日(月)に行われた「交通安全教室」と、5月に予定している「前期生徒総会」についても放送で行う予定です。また、例年であれば来週末に行う予定だった「PTA総会」は書面で行うことに。直接顔は合わせられませんが、力を合わせて生徒たちを守りましょう。

夢をかなえる言葉

夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。

吉田松陰(幕末の長州藩士、明治維新の精神的指導者 / 1830 ~ 1859)



☆今週の週末課題☆

国語:「力をつける古典 ステップ3」

1 往来物「雑言用文章」

助動詞①

2 類書「太平広記」

再読文字

※課題の提出は4月20日(月)



始まったと思ったら、4月ももう10日あまり。ゴールデンウィークが近づいてきたわ。でも、3年生には休みはないと思って。部活の練習もあるけど、宿題も大量に出る予定よ。(レイ)

☆来週の行事と時間割☆

日	曜	行事等 ①②は、1校時2校時を表します。	★時間割をメモしよう							
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
18	土	道真模試① ※中止になりました。								
19	日									
20	月	①~⑥授業、一斉委員会(昼休み)、職員会議、週末課題提出(国語/古典)	6時間 日課							
21	火	①~⑦授業	7時間 日課							
22	水	①~⑥授業	6時間 日課							
23	木	①~⑥授業、⑦LHR(前期生徒総会議案書審議)	7時間 日課							LHR
24	金	①~⑥授業	6時間 日課							
25	土	全統共通テスト模試①。公務員模試②								
26	日									



3年生になると、毎週のように模試が行われます。自分の進路を実現するためのもとも重要な試験です。もちろん、模試には高いお金もかかっています。模試を大事に真剣に受けて下さい。終わったら解き直しをするのも言うまでもありません。(文責森静)



礼

第3年次 年次通信

第3号 令和2年 4月17日 (金)

目標に向かって、確実に進んでいこう!

3年次の目標

- 1 個々の能力・適性を伸ばし、進路実現を図る。
- 2 最高年次としての自覚を持ち、自主的・自立的な行動を行う。
- 3 学習環境を整備し、向学心を抱き、集団として学び、高め合う。

学校が始まって1週間余りが過ぎました。新型コロナウイルス



ウィルス感染拡大に伴って、7都府県に次いで感染者の多い北海道でも、北海道と札幌市が「緊急事態宣言」を出し、札幌市と近隣の石狩、空知管内の小・中・高校が、14日(火)から5月の大型連休明けまで臨時休校に入りました。

世界でも日本でもウィルスとの戦いが続いています。札幌以外の学校でも、分散登校の検討と準備指示が出ており、学校の教育活動にも様々な制約が生じています。でも、私たちは恐れず、前へ向かって着実に進んでいきましょう。**勉強も、部活も、進路実現も「待ったなし」**の現実が待ち構えています。だからこそ、より時間を大切にして毎日を過ごしていかなければなりません。目標をしっかり持って!

新しく3年次団に加わった先生方からみんなへの、 自己紹介と3年生へのメッセージ

今年度3年次団は20名で3年生の進路実現を支えていきますが、新しく3年次団に加わった先生が7名います。お願いして、自己紹介と3年生へのメッセージを書いてもらいましたので、紹介します。

3年5組 副担任 丸山 達法先生

<自己紹介>

今年度、3年5組副担任となりました、丸山達法(まるやまたつのり)です。教科は数学、部活動は卓球部を担当します。多趣味(飽きっぽい)なのですが、最近は海外旅行やゲーム(龍が如く)、読書(漫画が主、ジャンプ歴30年)、料理、食歩、卓球、スノーボードなどを嗜(たしな)んでいます。長身の黒マスクの男が私です。



数学

永嶺高校で6年間勤務した後、2018年4月から筑波大学の大学院生として研究生を送っていました。大学院に行った理由は、「もっと良い授業がしたい、良い数学の授業ってどんな授業だろう」と疑問に思ったからです。この疑問を解決するためには、大学院で学ぶしかないと考えました。大学院は国際色豊かで、同級生の出身国は、日本の他に中国、シンガポール、コスタリカ、チリ、マラウイと様々。各国の教育事情も全く違いました。例えば、南米コロンビアでは九九(1桁のかけ算)ができない小学3年生が6割以上、5年生でも5割程度います。理由は様々ですが、例えばコロンビアでは国で定めた教科書がまずありません。日本の教科書は全て国の審査が通っているため、一定の水準が保たれています。しかし、コロンビアではそもそも国内で教科書を作っておらず、スペインやシンガポールの教科書を教師が勝手に選んで使っています。しかも、生徒に教科書は配られず、何をどのように教えるかは教師に任されています。このような国では、親も公教育に期待しないため、一部のお金持ちだけが子どもを私立学校に通わせます。その結果、子

もの学力差、そして貧富の差が拡大していきます。

このように、「他国と比較することを通して日本の良さや悪さを発見する」という貴重な体験をしてきました。

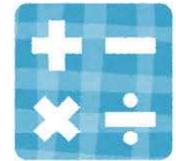
<メッセージ>

進級おめでとうございます。3年生の皆さんにとって、この1年は人生で大きな意味を持つ1年だと思います。私も授業を始めとして、様々な面で皆さんをサポートできるよう頑張りたいと思います。



自分の高校3年生を思い出すと、私は部活動では“悔い”を残しました。部員の減少に伴ってやる気もなくなり、最後の大会を前に退部してしまったのです。一方で、勉強面では“悔い”は残りませんでした。大学の2次試験が終わってヘトヘトの帰り道、「これで不合格だったとしても悔いはない、これが自分の全力だ」と心から思えました。

“悔い”は、結果の善し悪しだけでなく、“全力を尽くせたと思えるかどうか”でも決まるものだと思います。ぜひ3年生の皆さんには、“悔い”を残さない1年間を過ごしてもらえればと思います。何かお手伝いできることがあれば相談に乗りますので、いつでも来てください。1年間よろしくお祈りします。

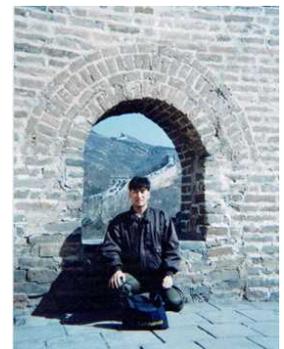


3年2組 副担任 宍戸 雅博先生

宍戸は大学でこんなことをしました

3年次の皆さん、進級おめでとうございます。3年2組副担任を拝命しました宍戸雅博と申します。今年度1年間どうぞよろしくお願いいたします。年次通信を発行されている森先生から原稿依頼がありましたので、少し、皆さんへのメッセージを述べたいと思います。

「進級おめでとうございます」と言うと、「(進路の)現実が重くて辛くておめでたくない」と感じている皆さんがいるのではないかと思います。新型コロナウイルスの影響でただでさえ落ち着かない毎日を過ごし、受験や進路の活動が目の前に差し迫る重苦しい感じ。残念ながら、それを代わってあげることはできません。日本全国の高校3年生が、自分で超えなければならない“山”です。我々教員はサポートはできますが、超えるのは皆さん自身です。



でも、大丈夫ですよ。厳しい現実でも、その**現実と正面から向かいあう**ことができれば、覚悟が定まり、自分がなすべきことが見えてきます。あとは、泣き言を言わずにただ、取り組むだけです。それ以外の道はない、とても単純なものです。現実と正しく向かい合う覚悟や勇気を自分自身が持てるかどうか、腹が括れるかどうか、そこが受験生の最も大切な基準(ライン)です。遅いか早いかはありますが、やると決めたら誰でもできることです。

さて、今日は、大学受験を考えている皆さんの何かの参考になればと考え、自分の大学生活のことをちょっとだけお話しようと思います。私が大学に行ったのは、経済学と中国語が学びたかったからです。とてもシンプルな理由ですが、大学に行くことを考えている皆さんは、大学で何をしたいのかということが最初にある必要があります。どんなにネームバリューがある大学でも、自分がやりたいことと乖離したら、学ぶものが少なくなる可能性があります。た



だ、行って見て、最初は興味がなかったが、あとで楽しい、学びたいと思うようになることがないわけではありませんが、それは極めてラッキーなケースで、いつもそれがあるとは考えない方が無難です。

私は、経済学部に入り、中国語は第二外国語で受講しましたが、中国語の教授の心遣いで科目を設定していただき、通常2年間のところ、4年間中国語を学ぶことが出来ました。毎日のように、教授の研究室を訪れ、小さな中国語の勉強会にも参加し、地道に力をつけていきました。



大学3年の夏、私は、中国の北京にある北京師範大学に留学をすることにしました。最初は夏の間だけで、もし良ければ更に期間を延ばそうと考えていました。しかし、この年（1989年）6月4日に北京で天安門事件が勃発し、「命の保証をしかねる」という北京師範大学側の判断で、留学は中止になりました（天安門事件は教科書にも載っていますので、どんな事件が興味のある人は調べてみてください）。事件後、私はアルバイトでためたお金を元手に、一人で中国への放浪の旅に出ました。私は、最初、中国返還前の香港から中国最南端の町広州に船で入り、あとは、全くのノープランで放浪をしていきました。今のようにインターネットが普及しておらず、情報が乏しい中、現地で行き当たりばったりの放浪は、思うようにいかないことの連続でした。しかし、教授が「うまくいかないことも含めてトラブルも楽しむ気持で行って来い」とおっしゃっていたこと肝に銘じて、トラブル続出の旅を続けていきました（北朝鮮の工作員と思われる人物に拉致されかけたこともありましたが）。その話はいずれどこかの機会でお話できればと思います。幸い未然に危機を回避できました。あれが工作員だと確信できたのは10年以上後のことです。



写真は、北京郊外にある万里の長城を見ることが出来る八達嶺を訪れ、長城を歩いた時の写真です。実際に長城を歩いて見ると、わざわざ長城が山の頂をつなぐように、建設のしづらい場所を選んで作られているのがわかりました。秦の始皇帝が北方の異民族の侵入を防ぐために修復・建設させた長城は地平線の彼方に続いていました。

1ヶ月半の放浪を終えて、日本に帰った私は、体験してきたものを伝えたいという強い気持ちを持つようになりました。日本という国がいかに幸せな国か、また、世界には、日本の常識が通用しない国がたくさんあることを、これから日本を背負う若い人達に伝えたいと考えるようになりました。それから、私は高校の地理の教員になることを決めました。

大学は、自分で学ぶところです。機会は与えられますが、自分から「これを学ぼう」と決めて学べば、どんどん深い学びができるところです。繰り返しになりますが、大学受験を希望する皆さんは、大学で何をしたいのかということをもっと考えてから大学選びをしてください。

～やさしい現代中国語会話教室～

- 1 こんにちは。你好。(Nǐ hǎo) (ニーハオ)
（複数の相手に）こんにちは。你们好。(Nǐmen hǎo) (ニーメンハオ)
（目上の相手に）こんにちは。您好。(Nín hǎo) (ニンハオ)
- 2 おはようございます。早上好。(Zǎoshang hǎo) (ザオシャンハオ)
- 3 こんにちは。晚上好。(Wǎnshang hǎo) (ワンシャンハオ)
- 4 さようなら。再见。(Zàijiàn) (ザイチエン)
- 5 また明日。明天见。(Míngtiān jiàn) (ミンティエンチエン)
- 6 ありがとうございます。谢谢。(Xièxie) (シエシエ)
- 7 どういたしまして。不客气。(Búkèqi) (プークーチー)
- 8 ごめんなさい。对不起。(Duìbuqǐ) (ドゥエプーチー)
- 9 大丈夫です。没关系。(Méi guānxi) (メイグワンシー)
- 10 お久しぶりです。好久不见。(Hǎojiǔ bú jiàn) (ハオジォウブーチエン)
- 11 私は日本人です。我是日本人。(Wǒ shì Rìběnrén) (ウォシーリーベンレン)
- 12 彼は大学生です。他是大学生。(Tā shì dàxuéshēng) (ターシーダーシュエシエン)
- 13 私の名前は森静です。我叫森静。(Wǒ jiào Sēnjìng) (ウォジャオシンチン)
- 14 お名前は何かですか？你叫什么名字？(Nǐ jiào shénme míngzì) (ニージャオシェンマミンズ)
- 15 東京から来ました。我从东京来。(Wǒ cóng Dōngjīng lái) (ウォツォントンジンライ)
- 16 あなたは？你呢？(Nǐ ne) (ニーネ) 17 私は今年で47才です。我今年47岁。
(Wǒ jīnnián sìshíqī suì) (ウォジンニエンシーシーチースイ)